



日本システム開発株式会社

ターンアラウンド 1&2 型伝票印刷 5 説明書（導入編）

日本システム開発株式会社

<http://www.nsgd.co.jp/nsd/>



改訂履歴

版数	内容	改訂日
1.0	新規作成	2013/8/16



目次

1.	動作環境の確認.....	4
1-1.	使用パソコンのオペレーティングシステム確認.....	4
1-2.	画面解像度の確認.....	4
1-3.	プリンターの確認.....	4
1-4.	必要なソフトウェア.....	5
2.	プログラムのインストール.....	6
2-1.	プログラムの入手方法.....	6
2-2.	インストールプログラム(setup.exe)の確認.....	6
2-3.	プログラムをPCにインストール.....	7
3.	プログラムのアンインストール.....	12
4.	プログラムの構成.....	16
5.	プログラムの起動と終了.....	17
5-1.	各プログラムの起動方法.....	17
5-2.	プログラムの終了方法.....	21
6.	レジストリキー（ライセンスキー）の登録方法.....	22
7.	はじめの設定.....	24
7-1.	動作環境の設定.....	24
7-2.	印刷するプリンターの指定.....	27
8.	印刷位置の合わせ方.....	32
9.	登録商標または商標.....	39

1. 動作環境の確認

ここでは、ターンアラウンド 1&2 型伝票印刷 5 をインストールして実際に伝票を印刷するために必要な環境を確認します。



1-1. 使用パソコン(以下 PC)のオペレーティングシステム(以下 OS)確認

- 日本語版オペレーティングシステムを使用します。

対応オペレーティングシステム

Microsoft ® Windows XP Service Pack 3 (32 ビット版)

Microsoft ® Windows Vista (32 ビット版)

Microsoft ® Windows 7 (32 ビット版/64 ビット版)

Microsoft ® Windows 8 (32 ビット版/64 ビット版)

※Windows XP の場合は、Service Pack 3 以降が適用されている必要があります。Service Pack 2 以前の場合は、Service Pack 3 のインストールを先に行います。



1-2. 画面解像度の確認

- 画面の解像度が 1024×768 以上、画面のフォントサイズは小さいフォントを使用します。



1-3. プリンターの確認

- ご使用の OS からプリンタードライバーを使用して印刷ができるドットインパクトプリンター。
- プリンタードライバーは、プリンターメーカーが提供しているものを使用します。
- 幅 12 インチ以上の印刷が可能なプリンター。
- 5 枚以上の複写用紙の印刷が可能なプリンター。
- PC からプリンターに印刷ができるのを確認します。

※手書き用または連続用紙を切り離して単票として使用する場合は、カット紙が印刷できるかを確認します。

注意

レーザープリンター、インクジェットプリンターなどは使用できません。



1 - 4. 必要なソフトウェア

出力プログラムまたは出力機能を使用する場合は、Microsoft Excel 2003/2007/2010/2013 のいずれかが別途必要になります。

2. プログラムのインストール



2-1. プログラムの入手方法



2-1-1. インターネットから最新版をダウンロードします。

弊社 URL : <http://www.nsgd.co.jp/nsd/>

プログラムのダウンロードは、Vector 様の Web サイトから行います。(弊社 Web サイトからリンクを貼っています。)



2-1-2. インターネットに接続できない環境の場合は、CD-ROM 版をご購入してください。



2-2. インストールプログラム(setup.exe)の確認



2-2-1. プログラムをインターネットからダウンロードした場合。

(ア) ダウンロードファイル(TA12D5xx.ZIP)を解凍します。

TA12D5xx フォルダが作成されます。

(イ) TA12D5xx フォルダの中の Setup フォルダをエクスプローラで開きます。

(ウ) Setup フォルダ内に setup.exe が存在するのを確認します。

※ファイル名の xx はバージョンのマイナー番号、リビジョン番号によって変わります。



2-2-2. CD-ROM 版を使用する場合。

(ア) ご購入いただいた CD-ROM を PC にセットします。

(イ) エクスプローラで CD-ROM を開きます。

(ウ) Setup フォルダ内に setup.exe が存在するのを確認します。



2-3. プログラムをPCにインストール

2-3-1. インストール前の確認。

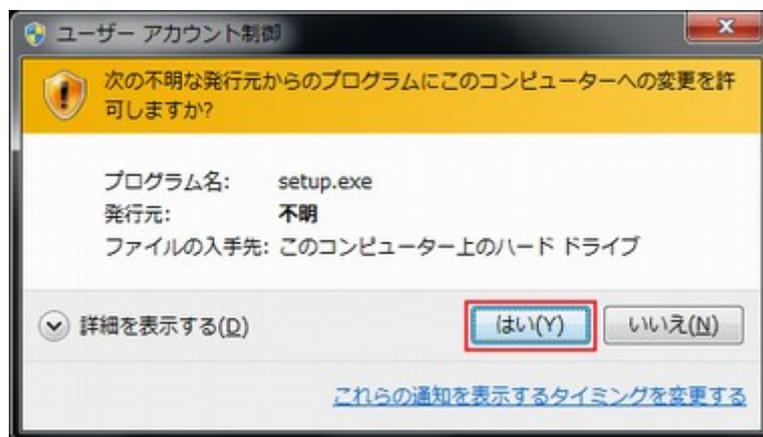
アプリケーションやウイルススキャンなどの常駐ソフトを起動していると、正常にインストールされない場合があります。全てのアプリケーションを終了させてからインストールを行ってください。

インストールを行う時は、Administrator の権限が必要です。

2-3-2. Setup.exe を実行します。

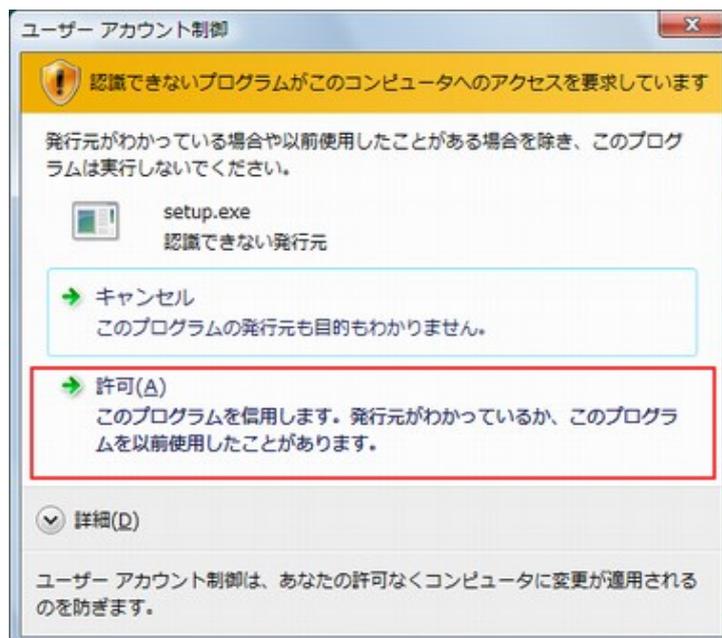
[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合。

(ア) [Windows7/8 の場合]



<はい(Y)>をクリックして次に進みます。

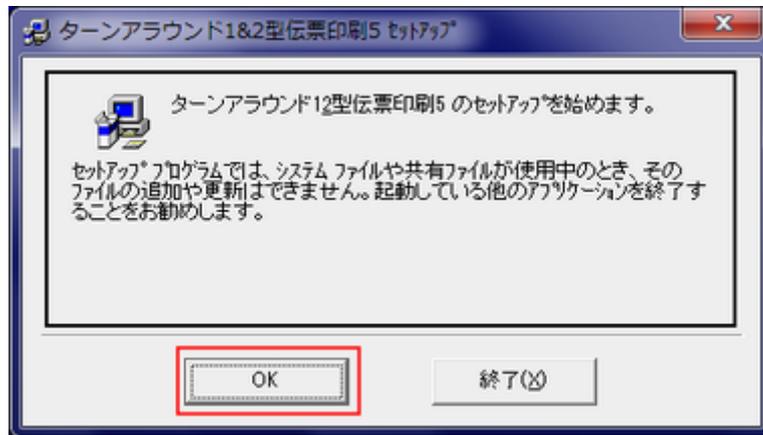
(イ) [Windows Vista の場合]



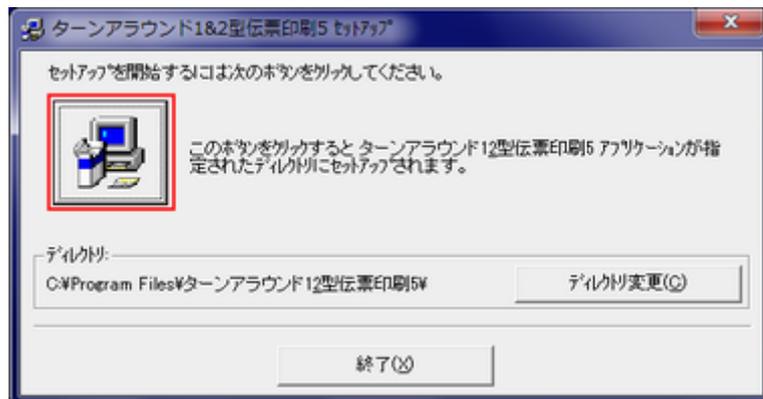
「許可(A)」をクリックして次に進みます。



- 2-3-3. [ターンアラウンド1&2型伝票印刷5セットアップ]画面が開きます。
<OK>をクリックして次に進みます。

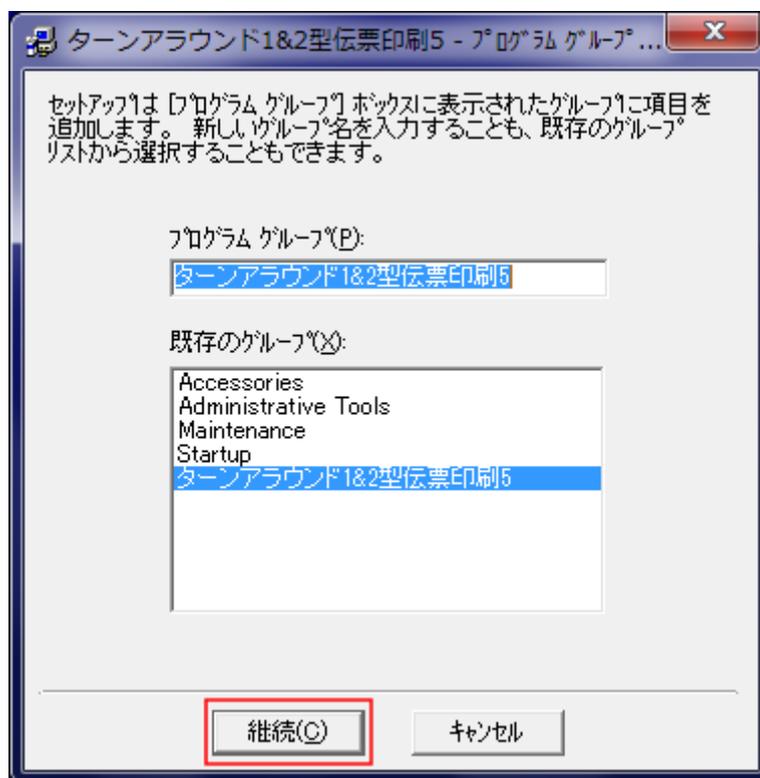


- 2-3-4. セットアップするディレクトリ(フォルダ)を選択します。
セットアップ先を変更する場合は<ディレクトリ変更(C)>をクリックしてディレクトリを選択します。
<セットアップアイコン>のボタンをクリックします。

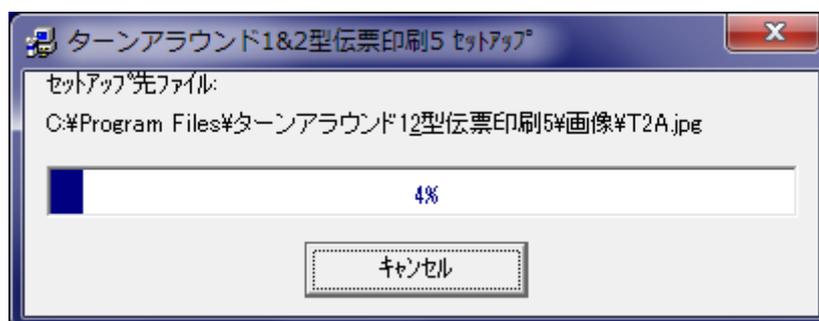


2-3-5. プログラムグループを指定します。

<継続(C)>をクリックして次に進みます。



2-3-6. セットアップ状況が表示されます。



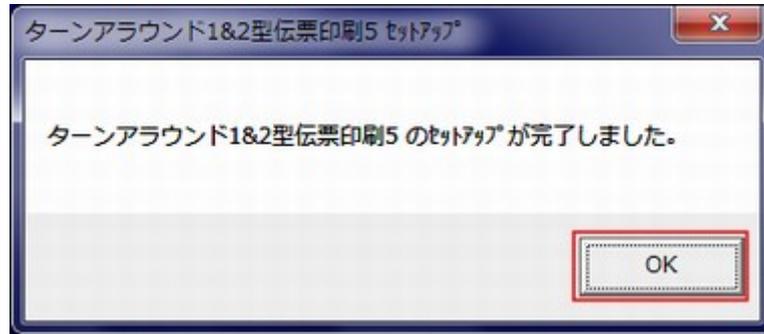
2-3-7. [バージョンの競合]が表示された場合は、下に示すファイル以外は「現在のファイルを保持するの<はい(Y)>」を選択します。



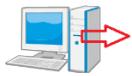
「現在のファイルを保持しますか?」で<いいえ(N)>を選択するファイル。

・ターンアラウンド 1&2 型伝票印刷 5.exe	・管理台帳登録 5.exe
・ターンアラウンド 1&2 型伝票印刷 5.DAT	・管理台帳登録 5.DAT
・商品台帳出力 5.exe	・商品台帳登録 5.exe
・商品台帳出力 5.DAT	・商品台帳登録 5.DAT
・請求書印刷 5.exe	・伝票印刷 5.exe
・請求書印刷 5.DAT	・伝票印刷 5.DAT
・伝票出力 5.exe	・伝票入力 5.exe
・伝票出力 5.DAT	・伝票入力 5.DAT
・得意先台帳出力 5.exe	・得意先台帳登録 5.exe
・得意先台帳出力 5.DAT	・得意先台帳登録 5.DAT
・得意先商品単価台帳登録 5.exe	・売上集計表出力 5.exe
・得意先商品単価台帳登録 5.DAT	・売上集計表出力 5.DAT
・ピッキング表出力.exe	・T12Pro5.exe
・ピッキング表出力.DAT	・T12Pro5.DAT
・NSDFurigana.exe	・NSDACP2.dll
・NSDACP3.dll	・NSDFFG.dll
・NSDTsf.dll	

2-3-8. セットアップが完了した画面が表示されたら、<OK>をクリックして
セットアッププログラムを終了させます。

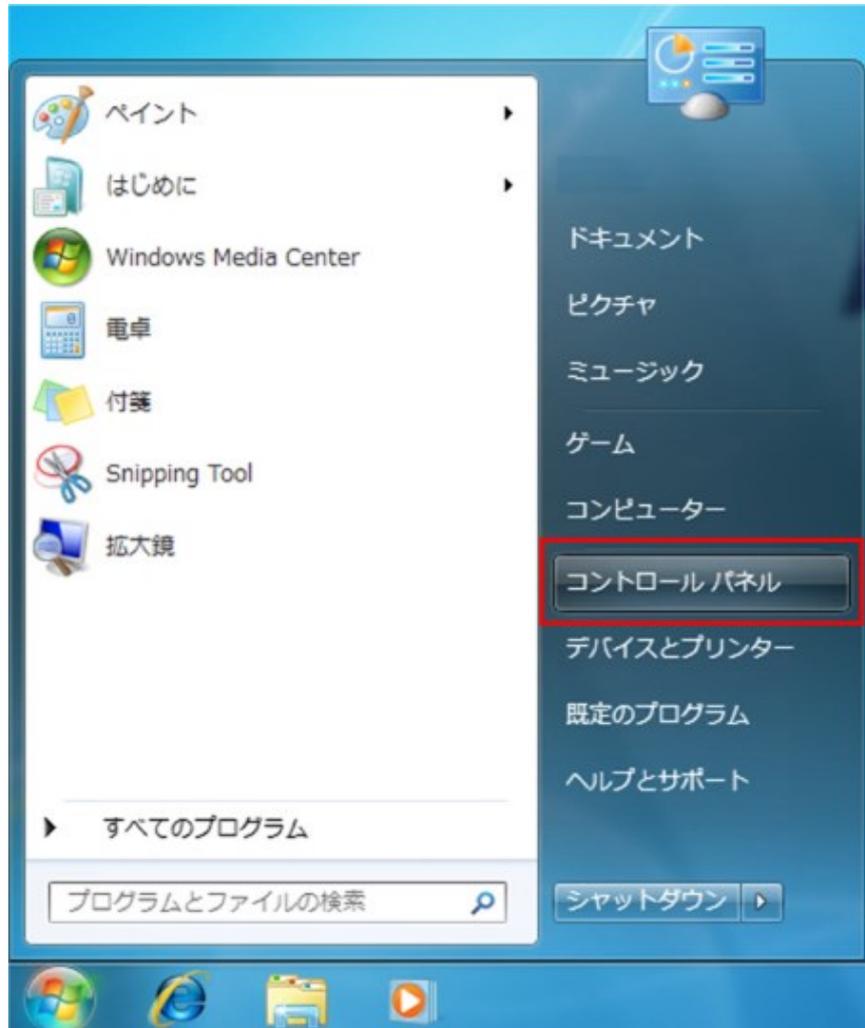


3. プログラムのアンインストール



プログラムをPCから削除

3-1. スタートメニューの[コントロールパネル]を選びます。



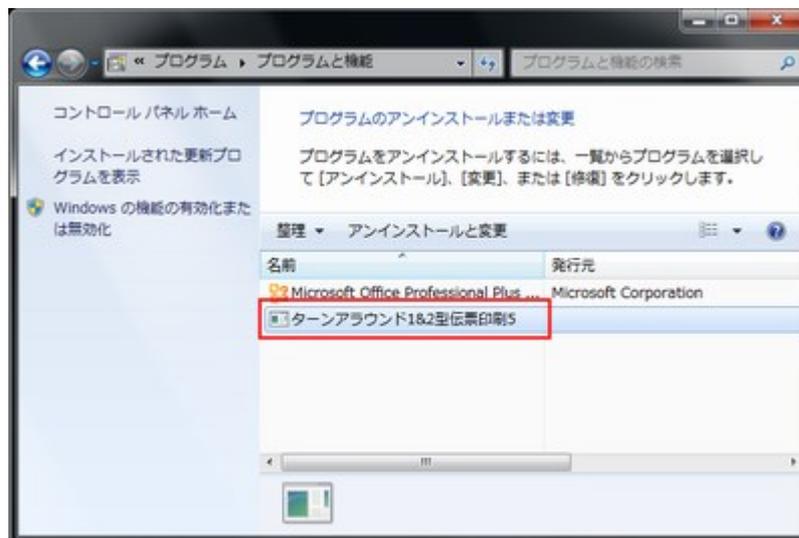
3-2. 表示方法を[カテゴリ]に切り替えます。



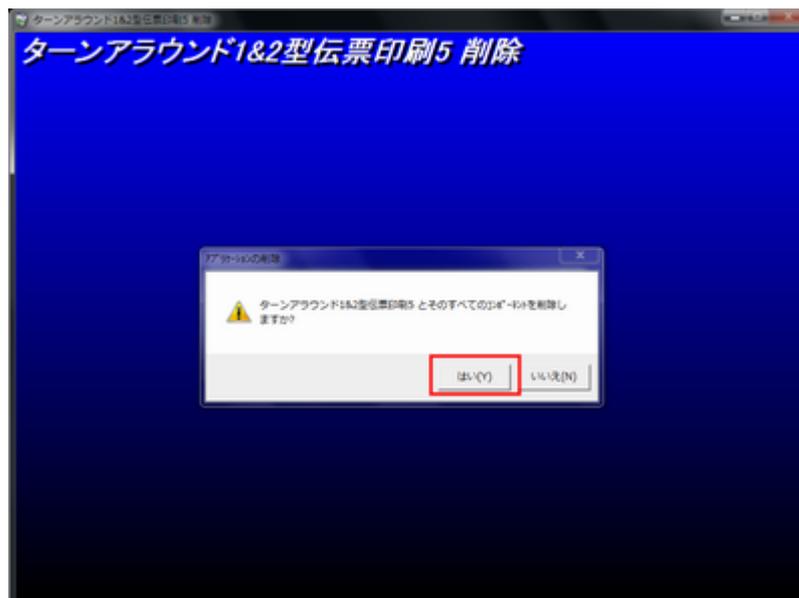
3-3. [プログラムのアンインストール]を選びます。



3-4. プログラムの一覧から「ターンアラウンド1&2型伝票印刷5」を選びます。

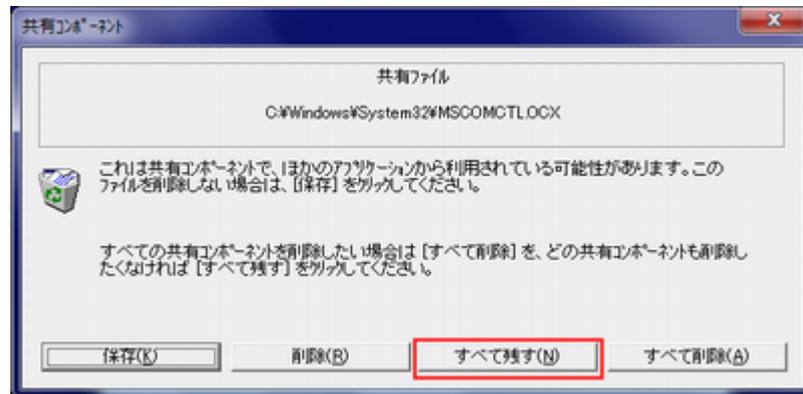


3-5. 「アプリケーションの削除」メッセージが表示されます。

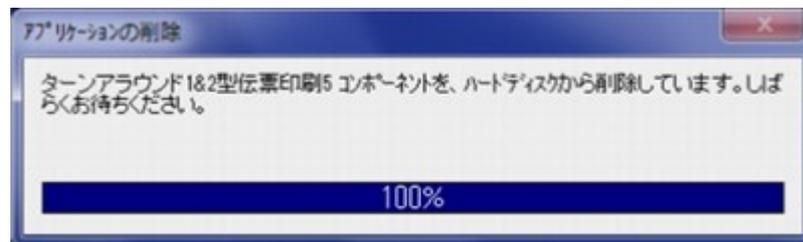


「ターンアラウンド 1&2 型伝票印刷 5 とすべてのコンポーネントを削除しますか?」は、<はい(Y)>を選びます。

3-6. [共有コンポーネント]のメッセージが表示された場合は、<すべて残す(N)>または<保存(K)>を選びます。



3-7. アプリケーションの削除状況が表示されます。



3-8. [削除されました。]のメッセージが表示されます。



<OK>をクリックして削除を完了します。

4. プログラムの構成



システム内容

プログラムリスト。

プログラム名	内容
●伝票印刷メニュー	各プログラムを呼び出します。
●管理台帳登録	プログラムで使用するデータの管理、入力設定、印刷内容の設定を行います。
●得意先台帳登録	得意先台帳の登録、変更を行います。
●商品台帳登録	商品台帳の登録、変更を行います。
●得意先商品単価台帳登録	得意先グループ別または得意先別の商品単価の登録、変更、出力を行います。
●伝票入力	売上伝票の入力、印刷を行います。
●外部データ印刷	EOS 等で受信したデータファイルまたは既存システムから CSV 形式で作成したファイルをシステムに取込、印刷を行います。
●ピッキング表出力	ピッキング表を Excel に出力します。
●得意先台帳出力	得意先台帳を Excel に出力します。
●商品台帳出力	商品台帳を Excel に出力します。
●伝票出力	伝票データを Excel に出力します。
●伝票印刷	伝票を印刷します。
●請求書印刷	請求書を印刷します。
●売上集計表出力	得意先ごとの売上成績表を Excel に出力します。

5. プログラムの起動と終了



5-1. 各プログラムの起動方法

(ア) [Windows XP/Vista/7 の場合]

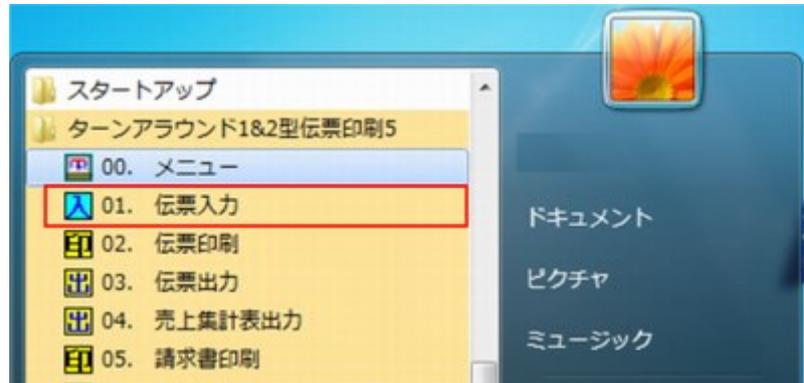
スタートメニューから「すべてのプログラム」を選択し、「ターンアラウンド 1&2 型伝票印刷 5」内の各プログラムを選びます。



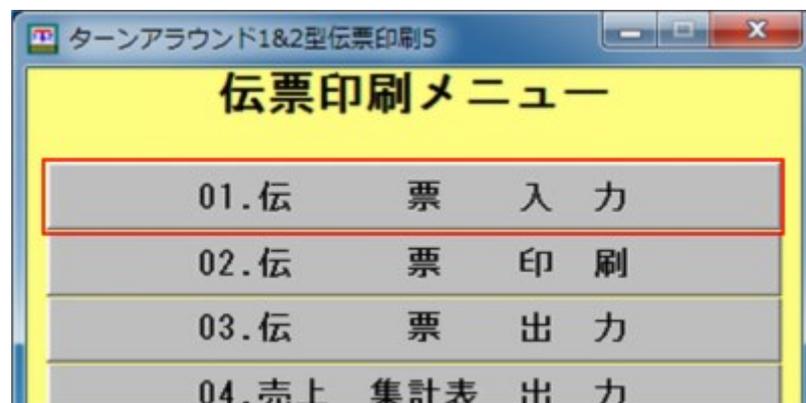
[ターンアラウンド 1&2 型伝票印刷 5]- [00. メニュー]で「伝票メニュー」が起動します。



例えば、[伝票入力]を起動する場合は、[ターンアラウンド 1&2 型伝票印刷5]- [01. 伝票入力]を選ぶか、「伝票メニュー」から選びます。

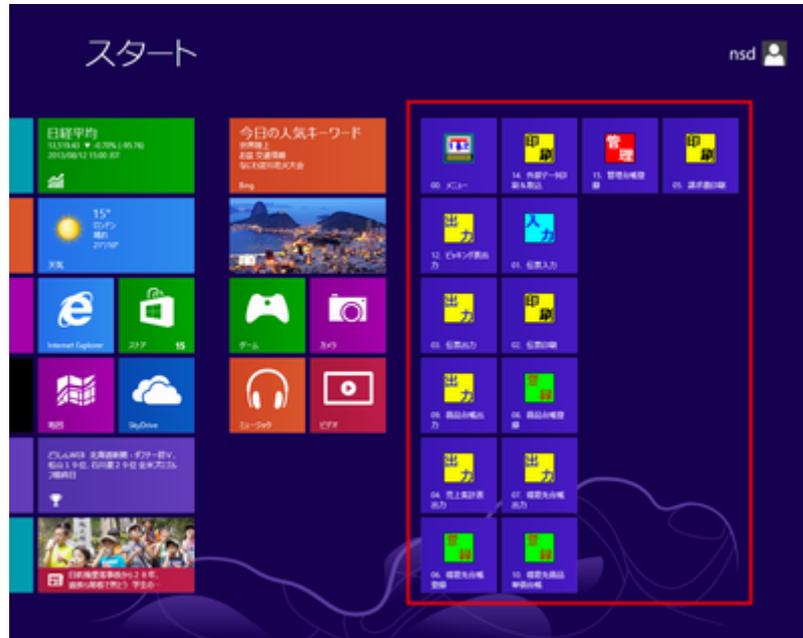


[伝票メニュー]から[伝票入力]を起動する場合。



<01.伝票入力>をクリックします。

(イ) [Windows 8 の場合]
Modern UI 上での起動方法。



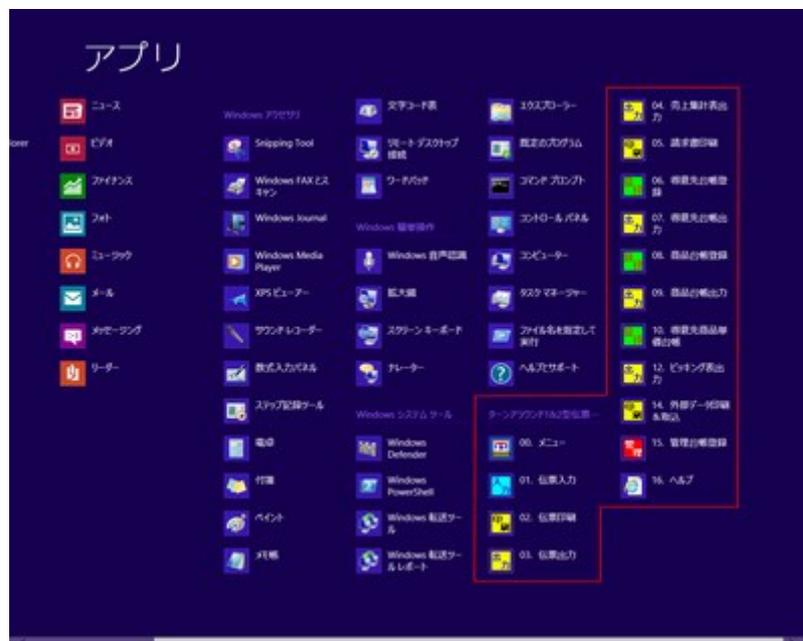
タイトルの[00. メニュー]で「伝票メニュー」が起動します。



タイルに表示されていない場合、タイルでないところでマウスの右クリックを行うと、右下に「すべてのアプリ」のアイコンが表示されます。



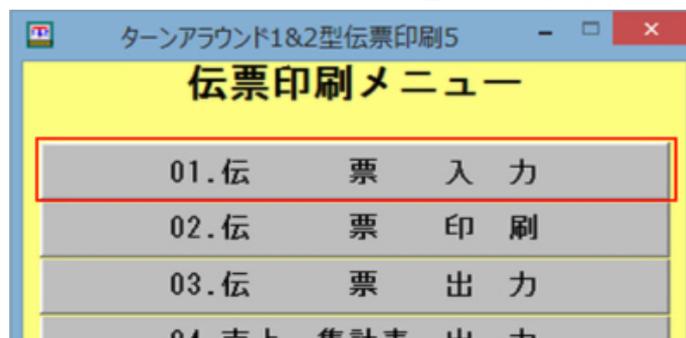
「すべてのアプリ」をクリックします。



[00. メニュー]で「伝票メニュー」が起動します。

例えば、[伝票入力]を起動する場合は、タイルの [01. 伝票入力]を選ぶか、「伝票メニュー」から選びます。

[伝票メニュー]から[伝票入力]を起動する場合。

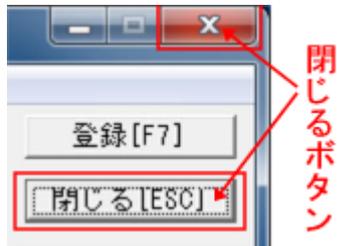


<01.伝票入力>をクリックします。

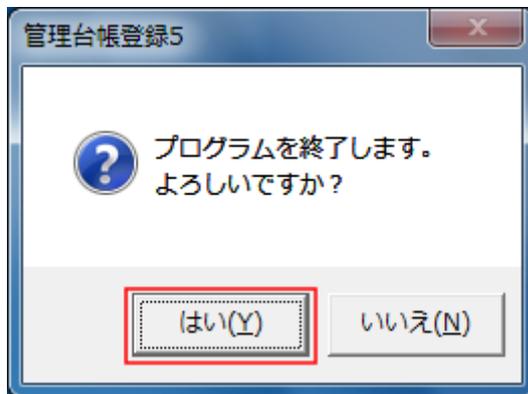


5-2. プログラムの終了方法

各プログラムの終了方法は、メニュー-[ファイル(F)]-[閉じる(X)]または<閉じる [ESC]>を選びます。



「プログラムを終了します。よろしいですか?」のメッセージが表示されます。



<はい(Y)>をクリックします。

6. レジストリキー（ライセンスキー）の登録方法

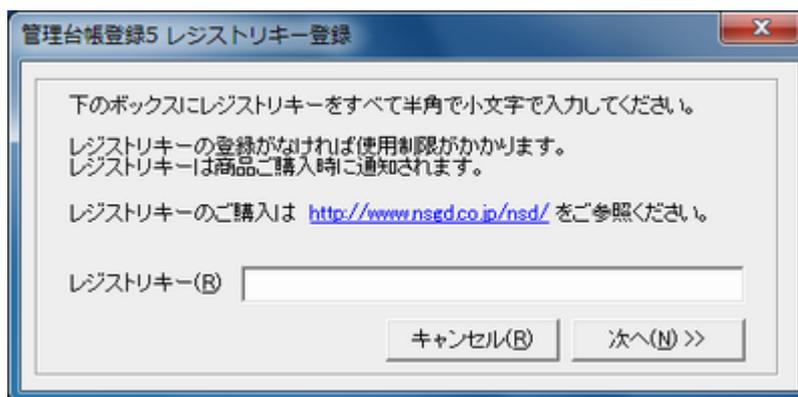


レジストリキーを登録

6-1. プログラムが起動している場合は、プログラムを終了します。

6-2. プログラムを起動します。

「ターンアラウンド 1&2 型伝票印刷 5」内で[印刷メニュー]以外のプログラムを起動すると「レジストリキー登録」画面が表示されます。ここでは、[管理台帳登録]を起動したときの画面で説明します。



管理台帳登録5 レジストリキー登録

下のボックスにレジストリキーをすべて半角で小文字で入力してください。
レジストリキーの登録がなければ使用制限がかかります。
レジストリキーは商品ご購入時に通知されます。
レジストリキーのご購入は <http://www.nsgd.co.jp/nsd/> をご参照ください。

レジストリキー(B)

キャンセル(B) 次へ(N) >>

レジストリキーの登録画面が表示されます。

※既にレジストリキーを登録している場合は、登録画面は表示されません。



管理台帳登録5 レジストリキー登録

下のボックスにレジストリキーをすべて半角で小文字で入力してください。
レジストリキーの登録がなければ使用制限がかかります。
レジストリキーは商品ご購入時に通知されます。
レジストリキーのご購入は <http://www.nsgd.co.jp/nsd/> をご参照ください。

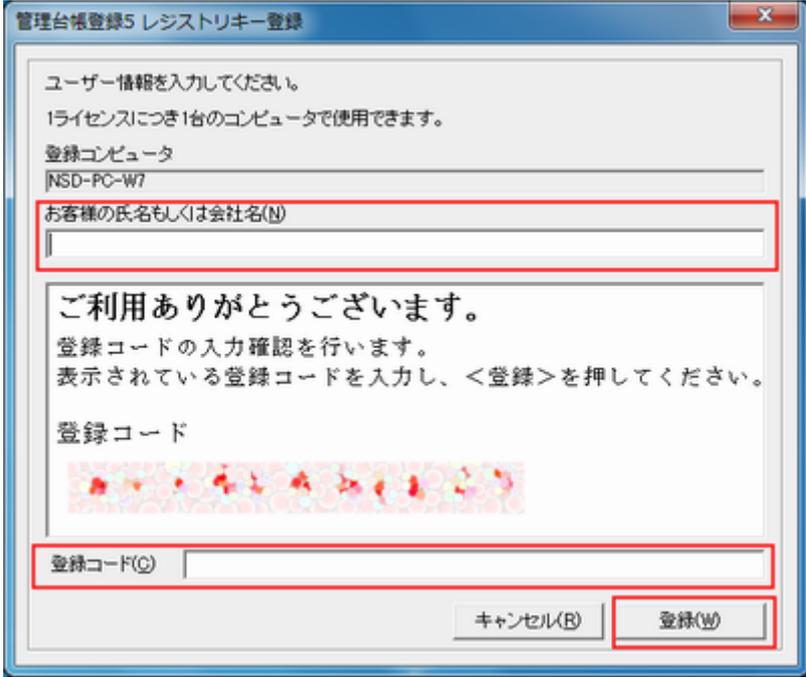
レジストリキー(B)

キャンセル(B) 次へ(N) >>

(ア) [レジストリキー(R)]に、ご購入したレジストリキーを入力します。
※ご購入先によってはライセンスキーという名前で送信されることもあります。

CD-ROM を直接ご購入されたお客様は CD-ROM 内に登録キー.TXT というファイルに記述されています。

(イ) <次へ(N)>>をクリックします。



管理台帳登録5 レジストリキー登録

ユーザー情報を入力してください。
ライセンスにつき1台のコンピュータで使用できます。

登録コンピュータ
NSD-PC-W7

お客様の氏名もしくは会社名(N)

ご利用ありがとうございます。
登録コードの入力確認を行います。
表示されている登録コードを入力し、<登録>を押してください。

登録コード

登録コード(C)

キャンセル(R) 登録(W)

(ア) [お客様の氏名もしくは会社名(N)]を入力します。
(イ) [登録コード(C)]に表示されている登録コードを入力します。
(ウ) <登録(W)>をクリックします。
※<キャンセル(R)>をクリックすると制限がありますが、試用状態でご利用できます。

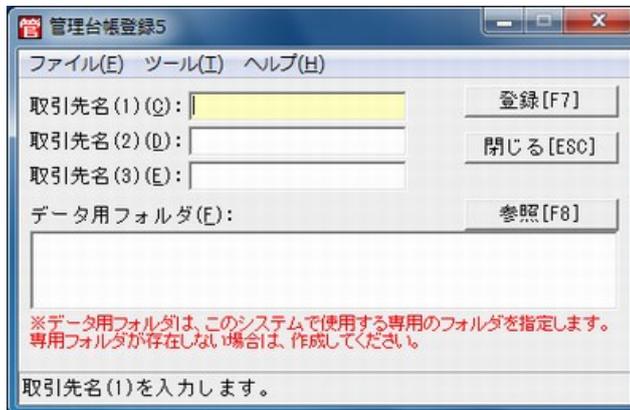
7. はじめの設定



7-1. 動作環境の設定

7-1-1. [管理台帳登録]を起動します。

[伝票メニュー]-<13.管理台帳登録>をクリックします。



管理台帳登録5

ファイル(E) ツール(I) ヘルプ(H)

取引先名(1)(Q):

取引先名(2)(D):

取引先名(3)(E):

データ用フォルダ(F):

登録[F7]

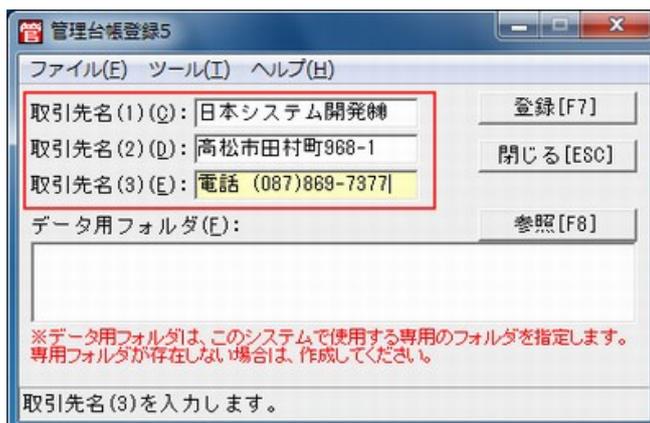
閉じる[ESC]

参照[F8]

※データ用フォルダは、このシステムで使用する専用のフォルダを指定します。専用フォルダが存在しない場合は、作成してください。

取引先名(1)を入力します。

7-1-2. 取引先名(1)～取引先名(3)に自社名を入力します。



管理台帳登録5

ファイル(E) ツール(I) ヘルプ(H)

取引先名(1)(Q): 日本システム開発株式会社

取引先名(2)(D): 高松市田村町968-1

取引先名(3)(E): 電話 (087)869-7377

データ用フォルダ(F):

登録[F7]

閉じる[ESC]

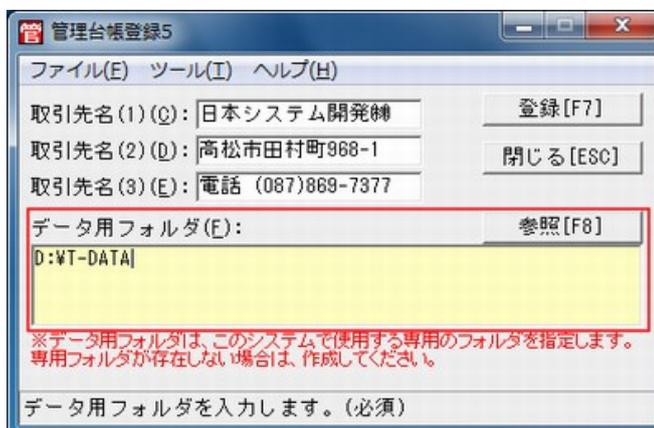
参照[F8]

※データ用フォルダは、このシステムで使用する専用のフォルダを指定します。専用フォルダが存在しない場合は、作成してください。

取引先名(3)を入力します。

7-1-3. [データ用フォルダ(F)]に本システムで使用するデータフォルダを指定します。(例：D:\WT-DATA をデータフォルダで指定)

※データ用フォルダは本システムで使用する専用フォルダを指定してください。



管理台帳登録5

ファイル(E) ツール(I) ヘルプ(H)

取引先名(1)(Q): 日本システム開発株式会社

取引先名(2)(D): 高松市田村町968-1

取引先名(3)(E): 電話 (087)869-7377

データ用フォルダ(F): D:\WT-DATA

登録[F7]

閉じる[ESC]

参照[F8]

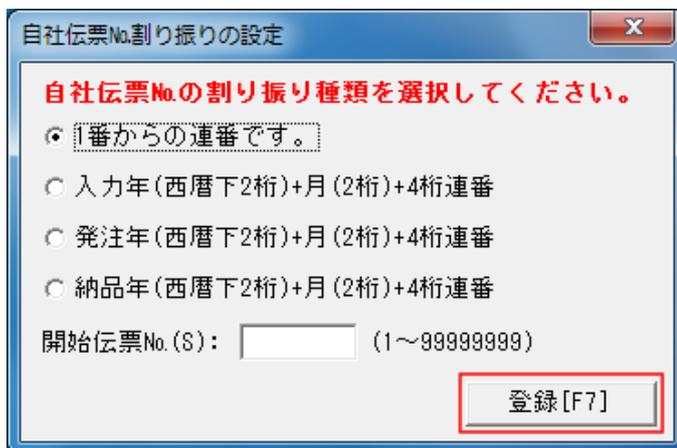
※データ用フォルダは、このシステムで使用する専用のフォルダを指定します。専用フォルダが存在しない場合は、作成してください。

データ用フォルダを入力します。(必須)

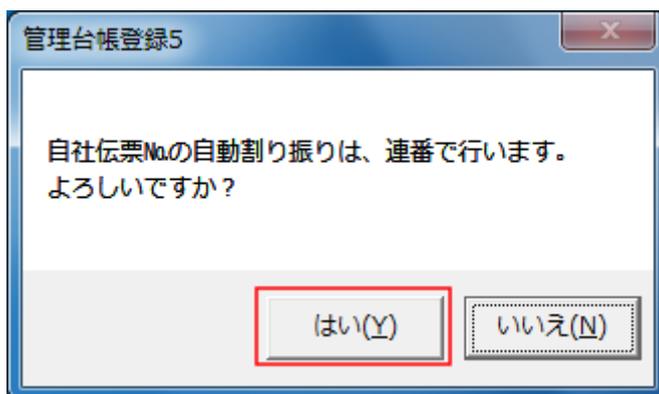
7-1-4. <登録[F7]>をクリックします。

[自社伝票No.割り振りの設定]が開きます。

※既に自社伝票No.の割り振りを設定している場合は、画面は表示されません。

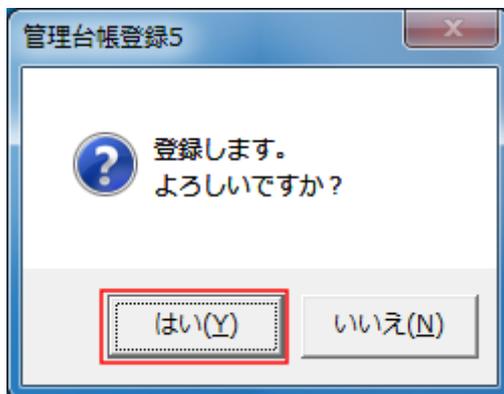


自社伝票No.の割り振り種類を指定して<登録[F7]>をクリックします。



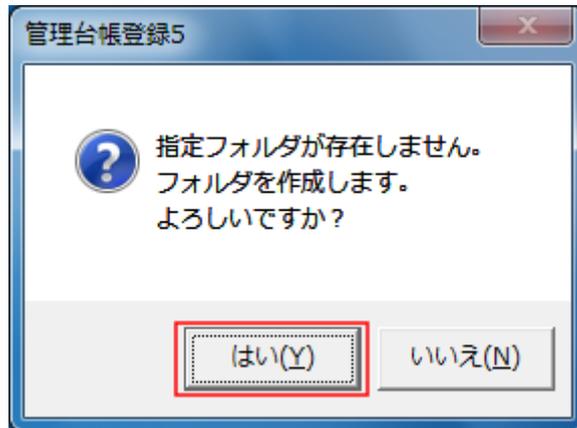
自社伝票No.の割り振り種類を確認して<はい(Y)>をクリックします。

7-1-5. 登録の確認画面が表示されます。



<はい(Y)>をクリックします。

指定フォルダが存在しない場合は、下に示す画面が表示されます。

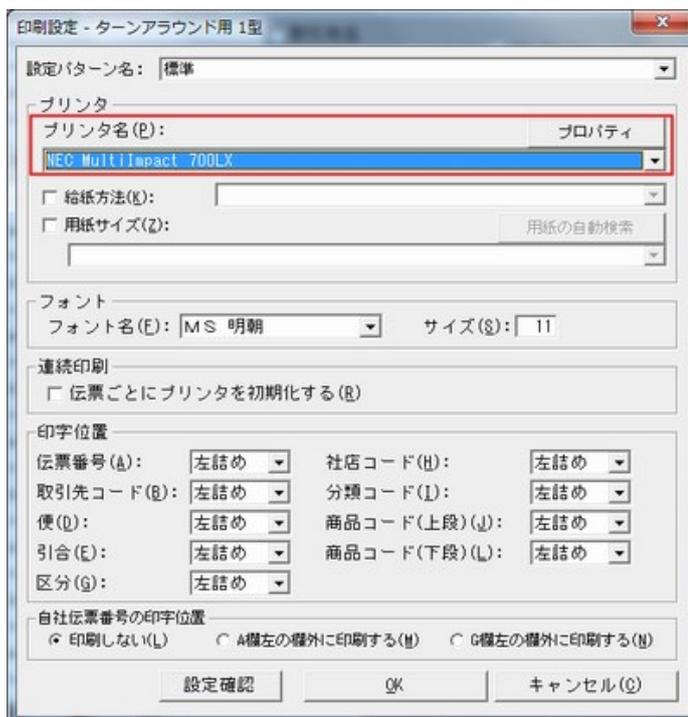


<はい(Y)>をクリックします。

7-1-6. [管理台帳登録]を閉じます。

メニュー-[ファイル(F)]-[閉じる(X)]をクリックしてプログラムを閉じます。

7-2-4. プリンタ名に使用するプリンターを選択します。



印刷設定 - ターンアラウンド用 1型

設定パターン名: 標準

プリンタ

プリンタ名(P): プロパティ
NEC MultiImpact 700LX

給紙方法(K):
 用紙サイズ(Z): 用紙の自動検索

フォント

フォント名(E): MS 明朝 サイズ(S): 11

連続印刷

伝票ごとにプリンタを初期化する(R)

印字位置

伝票番号(A): 左詰め 社店コード(H): 左詰め
取引先コード(B): 左詰め 分類コード(I): 左詰め
便(D): 左詰め 商品コード(上段)(J): 左詰め
引合(E): 左詰め 商品コード(下段)(L): 左詰め
区分(G): 左詰め

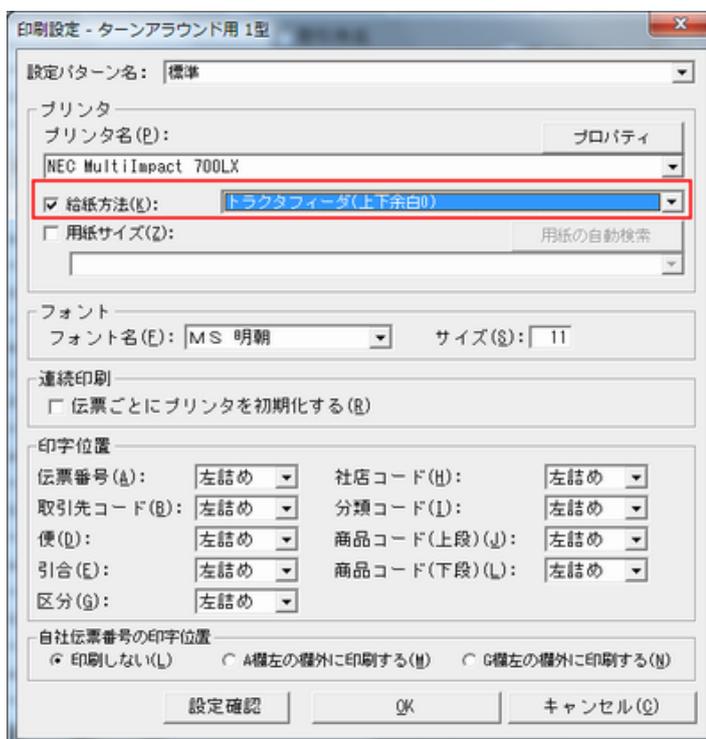
自社伝票番号の印字位置

印刷しない(L) A欄左の欄外に印刷する(H) G欄左の欄外に印刷する(H)

設定確認 OK キャンセル(Q)

※使用するプリンターがコンボボックスに無い場合は、プログラムを終了してプリンタードライバーをインストールします。

7-2-5. 給紙方法を選択します。



印刷設定 - ターンアラウンド用 1型

設定パターン名: 標準

プリンタ

プリンタ名(P): プロパティ
NEC MultiImpact 700LX

給紙方法(K): トラクタフィーダ(上下糸白)
 用紙サイズ(Z): 用紙の自動検索

フォント

フォント名(E): MS 明朝 サイズ(S): 11

連続印刷

伝票ごとにプリンタを初期化する(R)

印字位置

伝票番号(A): 左詰め 社店コード(H): 左詰め
取引先コード(B): 左詰め 分類コード(I): 左詰め
便(D): 左詰め 商品コード(上段)(J): 左詰め
引合(E): 左詰め 商品コード(下段)(L): 左詰め
区分(G): 左詰め

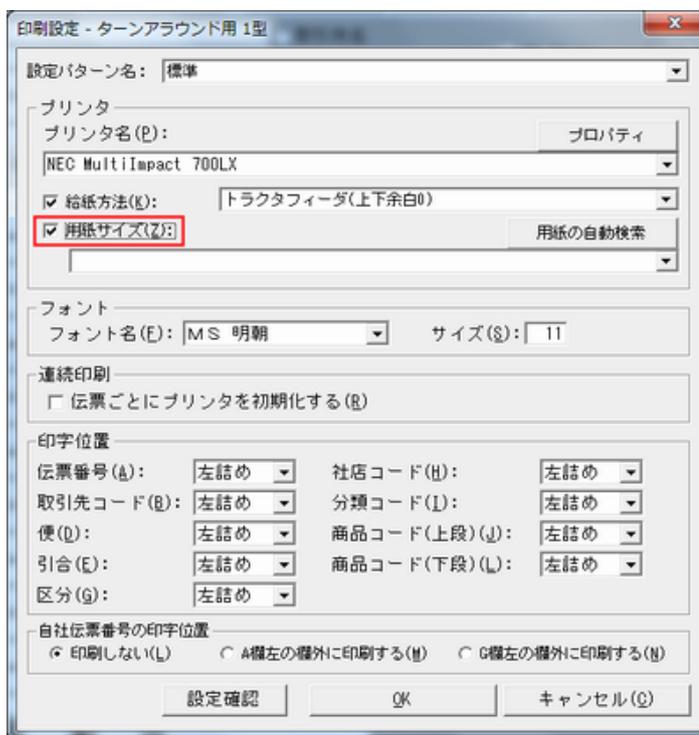
自社伝票番号の印字位置

印刷しない(L) A欄左の欄外に印刷する(H) G欄左の欄外に印刷する(H)

設定確認 OK キャンセル(Q)

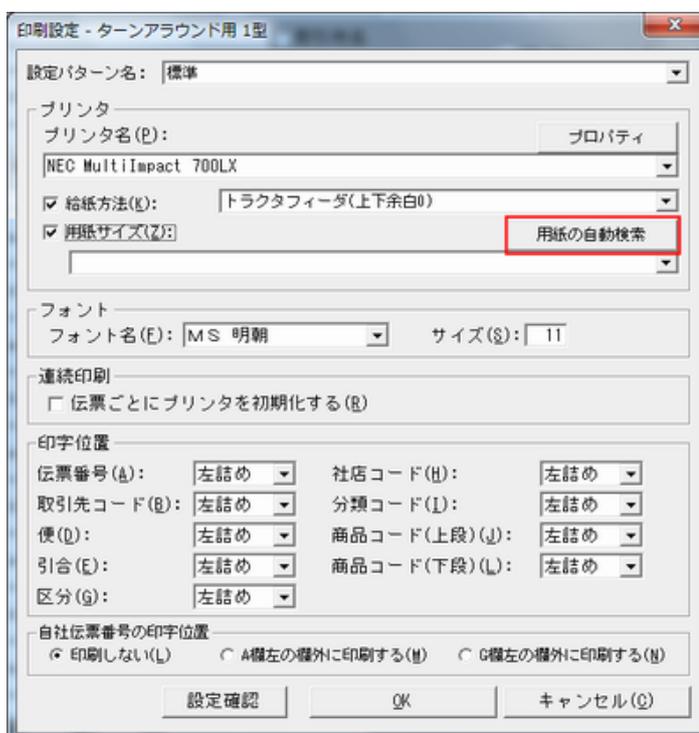
[給紙方法(K)]にチェックを付けて、給紙方法を選択します。

7-2-6. 使用する用紙サイズを選択します。

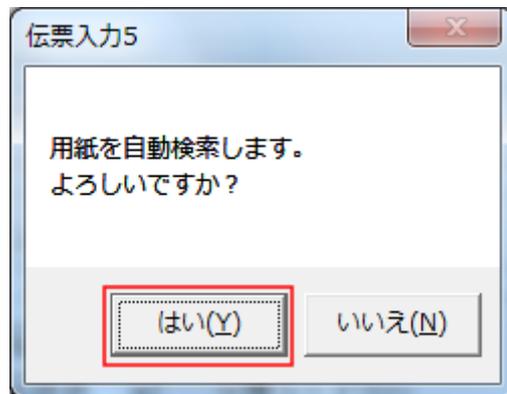


[用紙サイズ(Z)]にチェックを入れます。

7-2-7. <用紙の自動選択>をクリックします。

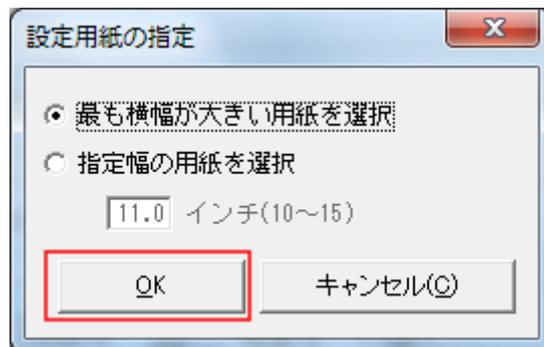


「用紙を自動検索します。よろしいですか?」が表示されます。



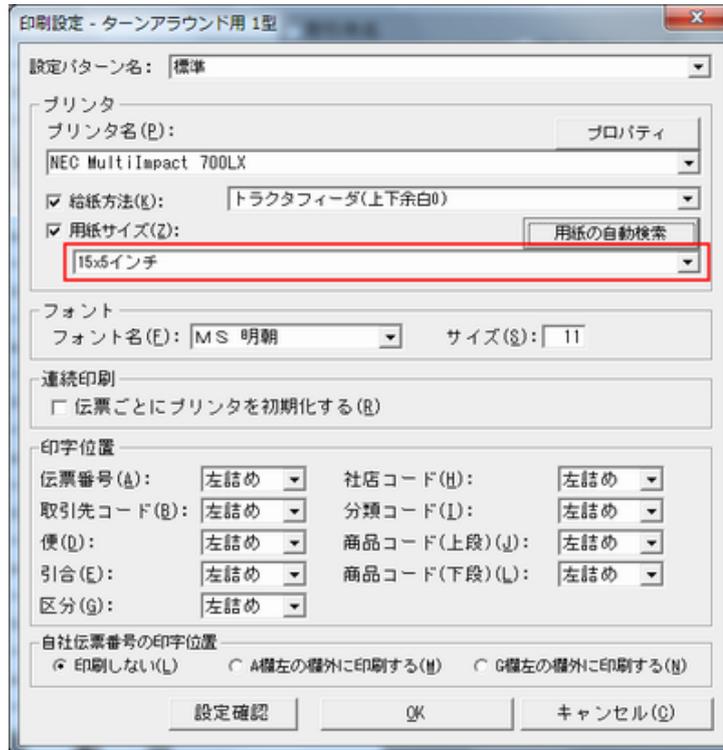
<はい(Y)>をクリックします。

7-2-8. [設定用紙の指定]画面が表示されます。



[最も横幅が大きい用紙を選択] を選んで<OK>をクリックします。

7-2-9. 自動検索された用紙が選択されているのを確認します。



印刷設定 - ターンアラウンド用 1型

設定パターン名: 標準

プリンタ
 プリンタ名(P): NEC MultiImpact 700LX
 給紙方法(K): トラクタフィーダ(上下余白0)
 用紙サイズ(Z): 15x5インチ (用紙の自動検索)

フォント
 フォント名(F): MS 明朝 サイズ(S): 11

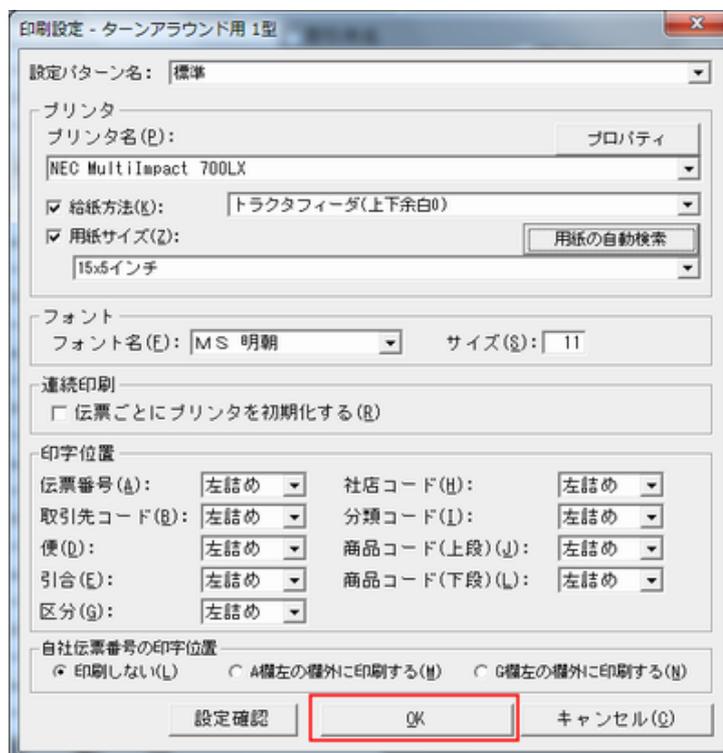
連続印刷
 伝票ごとにプリンタを初期化する(B)

印字位置
 伝票番号(A): 左詰め 社店コード(H): 左詰め
 取引先コード(B): 左詰め 分類コード(I): 左詰め
 便(D): 左詰め 商品コード(上段)(J): 左詰め
 引合(E): 左詰め 商品コード(下段)(L): 左詰め
 区分(G): 左詰め

自社伝票番号の印字位置
 印刷しない(L) A欄左の欄外に印刷する(H) G欄左の欄外に印刷する(H)

設定確認 OK キャンセル(Q)

[用紙サイズ(Z)]に用紙が選択されているのを確認します。



印刷設定 - ターンアラウンド用 1型

設定パターン名: 標準

プリンタ
 プリンタ名(P): NEC MultiImpact 700LX
 給紙方法(K): トラクタフィーダ(上下余白0)
 用紙サイズ(Z): 15x5インチ (用紙の自動検索)

フォント
 フォント名(F): MS 明朝 サイズ(S): 11

連続印刷
 伝票ごとにプリンタを初期化する(B)

印字位置
 伝票番号(A): 左詰め 社店コード(H): 左詰め
 取引先コード(B): 左詰め 分類コード(I): 左詰め
 便(D): 左詰め 商品コード(上段)(J): 左詰め
 引合(E): 左詰め 商品コード(下段)(L): 左詰め
 区分(G): 左詰め

自社伝票番号の印字位置
 印刷しない(L) A欄左の欄外に印刷する(H) G欄左の欄外に印刷する(H)

設定確認 OK キャンセル(Q)

<OK>で登録します。

8. 印刷位置の合わせ方



各項目の位置合わせ

印刷結果を確認して印刷位置を設定します。

※ここでは、「ターンアラウンド用 1 型」を印刷しての位置合わせを行います。

8-1. 用意する物。

- 「ターンアラウンド用 1 型」の伝票。
- 物差し。

8-2. [伝票入力]を起動します。

[伝票メニュー]-<01.伝票入力>をクリックします。

8-3. テスト印刷用データを入力します。

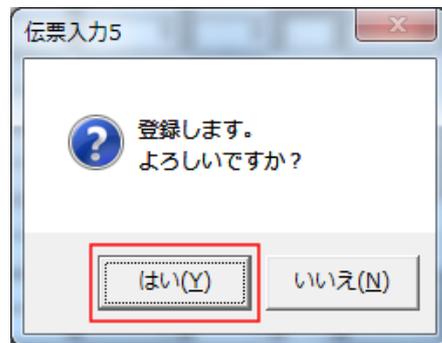
※既に、入力データが存在する場合は入力済みの伝票を呼び出します。

「ターンアラウンド用 1 型」の場合は、[伝票種類]は 1 で入力します。

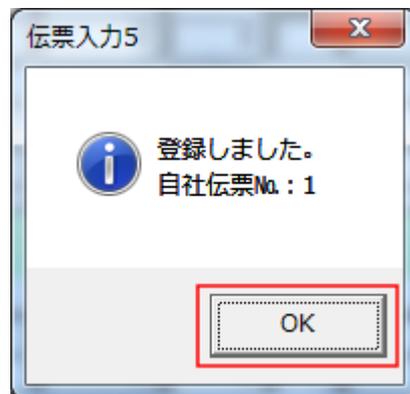
8-4. テスト伝票を登録します。

<登録[F7]>をクリックしてテスト入力の伝票を登録します。

「登録します。よろしいですか?」が表示されます。

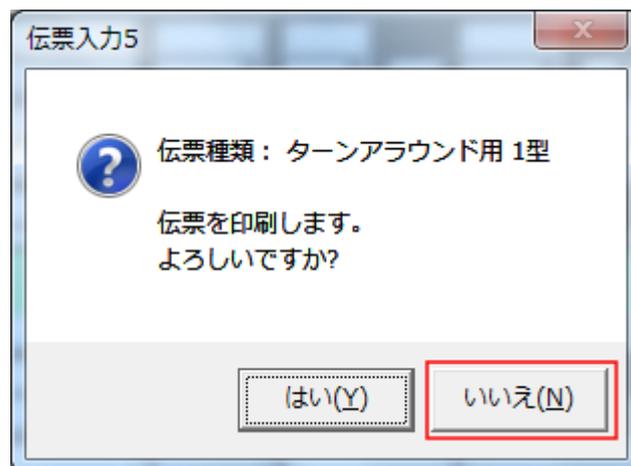


<はい(Y)>をクリックします。



登録した伝票No.が表示されます。

<OK>をクリックします。



伝票の印刷を行うかの問い合わせがある場合は、<いいえ(N)>を選択します。

8-5. 登録済みの伝票を呼び出します。



<▼[F10]>または<▲[F9]>をクリックして、登録している伝票を呼び出します。

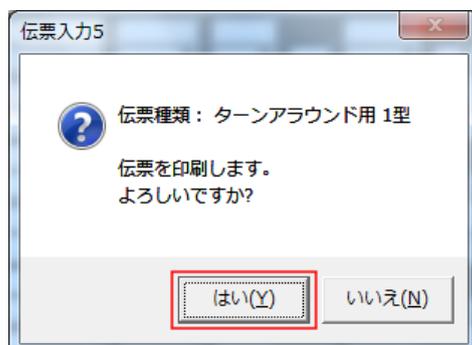


8-6. プリンターに「ターンアラウンド用 1型」の用紙をセットします。

8-7. 伝票を印刷します



<印刷[F4]>をクリックします。



伝票の印刷を行うかの問い合わせがある場合は、<はい(Y)>を選択して伝票を印刷します。

8-8. 印刷結果を確認します。

(ア) 大まかな印刷位置の調整は、伝票用紙の給紙位置を調整することで行います。

縦の行位置がずれる場合は、プリンターの給紙位置を調整します。

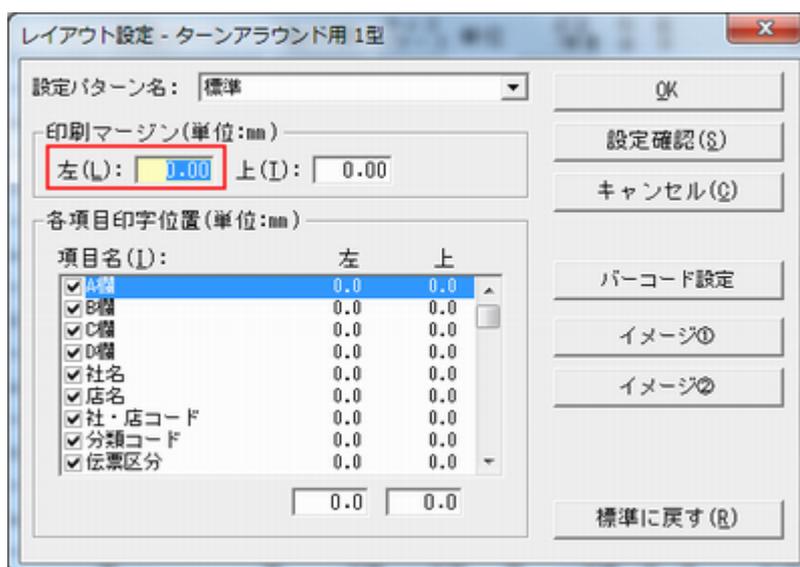
(イ) 実際に印刷した伝票に物差しで印刷位置のずれをミリ単位で確認します。

8-9. [レイアウト設定]で位置調整を行います。

メニュー-[ツール(T)]-[レイアウト設定 (R)]-[ターンアラウンド用 1 型レイアウト設定(A)]を選びます。

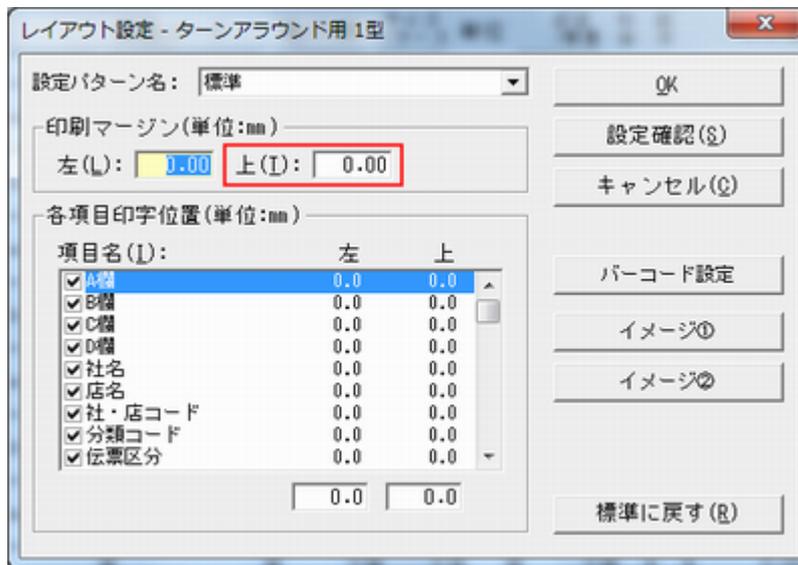


8-10. 横に全体の微調整を行う場合。



全体の横位置は[印刷マージン(単位:mm)]-[左(L)]にミリ単位で調整値を入力します。左に2mmずらす場合は-2を入力します。右に2mmずらす場合は2を入力します。

8-11. 縦に全体の微調整を行う場合。



レイアウト設定 - ターンアラウンド用 1型

設定パターン名: 標準

印刷マージン(単位:mm)

左(L): 1.00 上(T): 0.00

各項目印字位置(単位:mm)

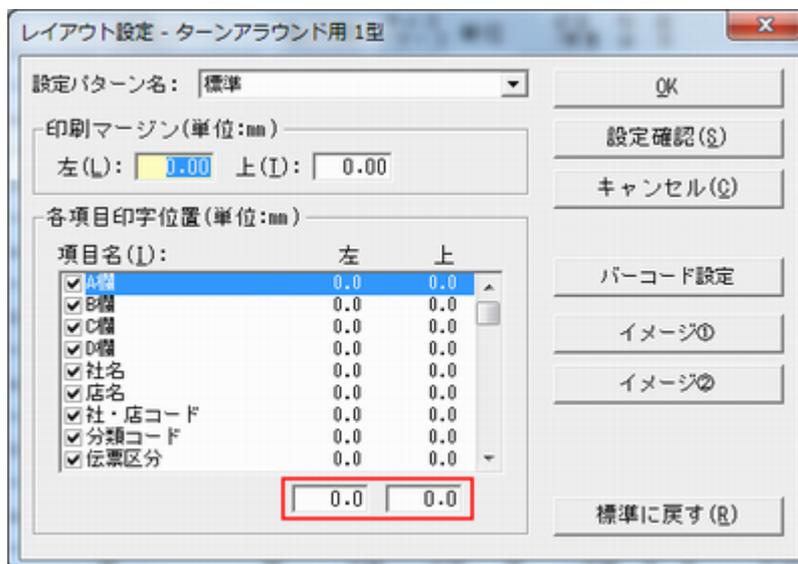
項目名(I):	左	上
<input checked="" type="checkbox"/> A欄	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> B欄	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> C欄	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> D欄	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> 社名	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> 店名	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> 社・店コード	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> 分類コード	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> 伝票区分	0.0	0.0

0.0 0.0

標準に戻す(R)

全体の縦位置は[印刷マージン(単位:mm)]-[上(T)]にミリ単位で調整値を入力します。上に3mmずらす場合は-3を入力します。下に3mmずらす場合は3を入力します。

8-12. 各項目の微調整を行う場合。



レイアウト設定 - ターンアラウンド用 1型

設定パターン名: 標準

印刷マージン(単位:mm)

左(L): 1.00 上(T): 0.00

各項目印字位置(単位:mm)

項目名(I):	左	上
<input checked="" type="checkbox"/> A欄	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> B欄	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> C欄	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> D欄	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> 社名	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> 店名	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> 社・店コード	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> 分類コード	0.0	0.0
<input checked="" type="checkbox"/> 伝票区分	0.0	0.0

0.0 0.0

標準に戻す(R)

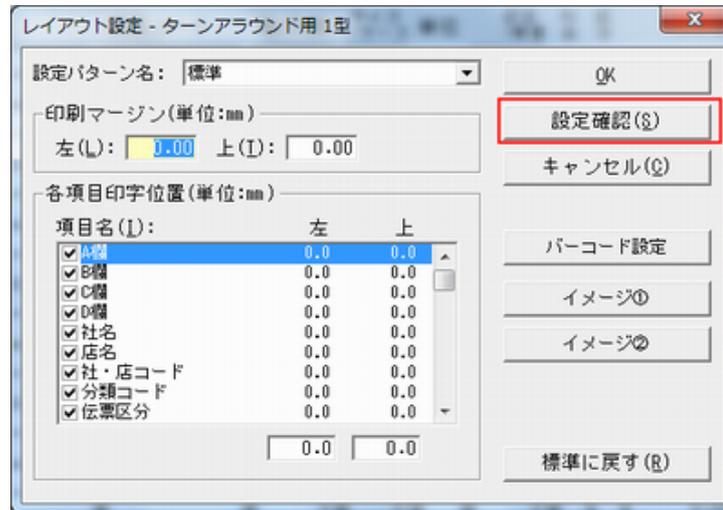
(ア) 各項目印字位置 (単位:mm)]の項目リストから調整を行う項目を選択します。

(イ) 項目名の右下にあるテキストボックスに調整値を入力します。

左にマイナス値で入力した場合は、実際の印刷位置は左にずれません。上にマイナス値で入力した場合は、実際の印刷位置は上にずれません。

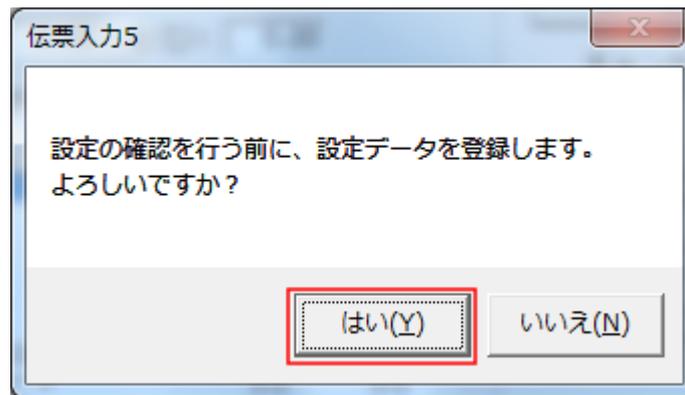


8-13. 印刷範囲に収まるかの確認を行います。



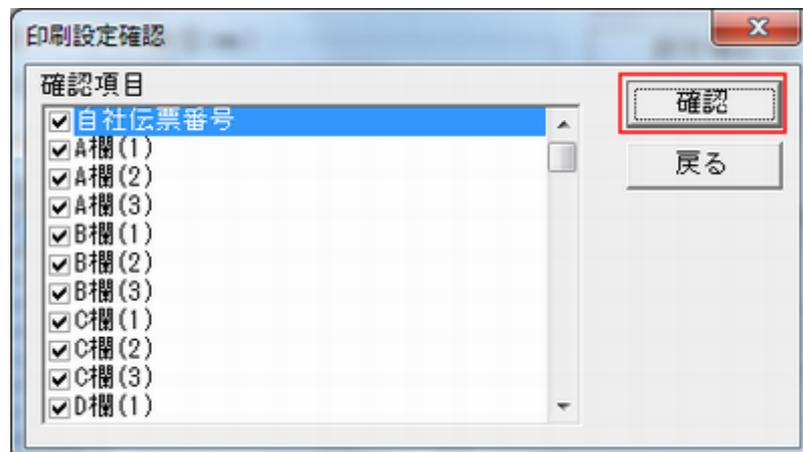
<設定確認(S)>をクリックします。

8-14. 設定データの登録メッセージが表示されます。



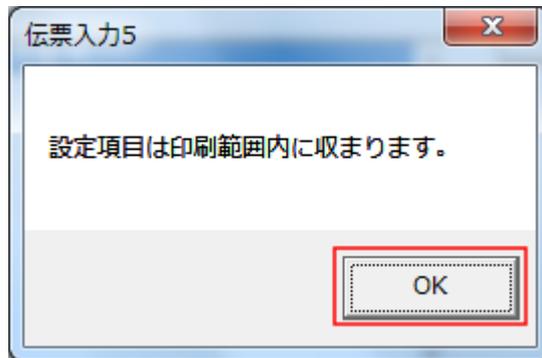
<はい(Y)>で、変更中のレイアウト設定データを登録します。

8-15. [印刷設定確認]を行います。



<確認>をクリックします。

8-16. 設定を確認し結果を表示します。



<OK>をクリックします。

※「設定項目は印刷範囲内に収まります。」のメッセージがでた場合は、印刷用紙内に収まることを示しています。

他の印刷範囲内に収まらないメッセージが表示された場合は、再度調整を行います。



9. 登録商標または商標

この文章に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。